



2024年7月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年9月10日

上場会社名 株式会社浜木綿 上場取引所 東・名
コード番号 7682 URL <https://www.hamayuu.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 林 永芳
問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務部長 (氏名) 三浦 祐明 (TEL) 052-832-0005
定時株主総会開催予定日 2024年10月29日 配当支払開始予定日 2024年10月15日
有価証券報告書提出予定日 2024年10月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画を配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年7月期の業績(2023年8月1日~2024年7月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期	5,774	9.5	219	81.2	224	84.1	116	—
2023年7月期	5,271	16.0	121	—	122	△46.1	△62	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年7月期	54.08	—	7.9	5.5	3.8
2023年7月期	△29.03	—	△4.3	2.9	2.3

(参考) 持分法投資損益 2024年7月期 ー百万円 2023年7月期 ー百万円

(注) 当社は、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年7月期	4,272	1,523	35.7	706.29
2023年7月期	3,857	1,414	36.7	656.83

(参考) 自己資本 2024年7月期 1,523百万円 2023年7月期 1,414百万円

(注) 当社は、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年7月期	373	△383	161	1,068
2023年7月期	350	117	△668	916

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
2023年7月期	—	0.00	—	20.00	20.00	21	—	2.0
2024年7月期	—	0.00	—	10.00	10.00	21	18.5	1.5
2025年7月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00	—	19.5	—

(注) 当社は、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2023年7月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2025年7月期の業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,000	3.9	256	16.9	269	19.8	166	42.5	77.01

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年7月期	2,158,150 株	2023年7月期	2,155,000 株
② 期末自己株式数	2024年7月期	900 株	2023年7月期	794 株
③ 期中平均株式数	2024年7月期	2,156,181 株	2023年7月期	2,152,819 株

（注）当社は、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式」、「期末自己株式」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(持分法損益等)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度(2023年8月1日から2024年7月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が収束されたことで、経済活動の活性化が進展し、インバウンド需要の大幅な増加もあって、景気は緩やかに回復いたしました。しかしながら、円安の進行等による物価上昇の影響に加え、ウクライナや中東情勢などの地政学的リスクや世界的な政情不安などにより景気が後退する懸念もあり、依然として先行き不透明な状況となっております。

外食業界におきましては、人流の回復やインバウンド消費の拡大が追い風となり、外食需要は堅調に推移いたしました。その一方で、食材の仕入価格をはじめとするコストの上昇傾向は収まらず、慢性的な労働力不足も深刻化しており、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社におきましては、「新町中華」をコンセプトとした日常マーケット新業態の出店強化として、2023年9月に「中国食堂はまゆう 野並店」(名古屋市天白区)を新規に出店いたしました。また、既存業態店舗につきましては、浜木綿業態では「季節先取牡蠣クンポーフェア」、「五大名物をトコトン満喫する創業祭」、四季亭業態では「秋のふかひれ堪能祭り」、「春の訪れを祝う春節祭」などの各種フェアを実施し、集客に努めました。さらに、消費者のライフスタイルの変化に対応した店舗づくりを行うための改装を実施し、2023年9月に「浜木綿 黒川店」(名古屋市北区)、同年11月に「浜木綿 春日井店」(愛知県春日井市)をそれぞれリニューアルオープンいたしました。

一方、退店につきましては「浜木綿 青葉台南店」(横浜市青葉区)を1店舗実施いたしました。

これらにより、当事業年度末の店舗数は、「浜木綿」30店舗、「四季亭」3店舗、「桃李蹊」3店舗、「中国食堂はまゆう」4店舗の合計40店舗(全て直営店)となっております。

また、今後の店舗数拡大を見据えて、2024年2月に「植田工場」(名古屋市天白区)を移管し、新セントラルキッチン「豊川工場」(愛知県豊川市)を開設いたしました。これにより、製造能力の増強を図るとともに店舗内の生産性向上に取り組んでまいります。さらに、新工場では品質向上のための新たな設備の導入に加え、衛生管理もこれまでよりもう一段、強化しており、今後も引き続き、お客様に安心・安全でおいしいお料理を提供してまいります。

当事業年度はこれまでの新型コロナウイルス感染症による影響から脱し、客足は回復傾向にあります。この結果、売上高は、前期に比べて502百万円増加し、3期連続で増収となりました。

利益面につきましては、売上が回復する中、原材料価格は継続的に上昇し、売上原価率は前期より増加いたしました。一方で引き続きコストコントロールに努め、売上高販売管理費率は前期に比べ減少しました。これにより、営業利益及び経常利益は前期に比べ大幅に増益となりました。また、特別損失として減損損失41百万円、固定資産除却損15百万円など合計62百万円を計上しております。

以上の結果、当事業年度の売上高は5,774百万円(前年同期比9.5%増)、営業利益は219百万円(前年同期比81.2%増)、経常利益は224百万円(前年同期比84.1%増)、当期純利益は116百万円(前年同期は当期純損失62百万円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度における総資産額は4,272百万円、負債は2,748百万円、純資産は1,523百万円であり、自己資本比率は35.7%となりました。

(流動資産)

流動資産につきましては前事業年度末に比べ156百万円増加し、1,552百万円となりました。これは主に現金及び預金が173百万円増加したことによるものであります。

(固定資産)

固定資産につきましては前事業年度末に比べ257百万円増加し、2,719百万円となりました。これは主に建物が134百万円、建設仮勘定が60百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

流動負債につきましては前事業年度末に比べ67百万円増加し、975百万円となりました。これは主に未払法人税等が37百万円、1年内返済予定の長期借入金が27百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

固定負債につきましては前事業年度末に比べ237百万円増加し、1,772百万円となりました。これは主に長期借入金が193百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産につきましては前事業年度末に比べ108百万円増加し、1,523百万円となりました。これは主に利益剰余金が95百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比べ151百万円増加し、1,068百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果増加した資金は373百万円（前年同期は350百万円の増加）となりました。これは主に、減価償却費179百万円及び税引前当期純利益162百万円を計上したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は383百万円（前年同期は117百万円の増加）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出395百万円を計上したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は161百万円（前年同期は668百万円の減少）となりました。これは主に、長期借入れによる収入455百万円により増加した一方、長期借入金の返済による支出234百万円により減少したものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、雇用や所得環境の改善に加えインバウンド需要の更なる高まりにより、個人消費は底堅く推移するものと思われれます。一方で、急激な為替変動や金利上昇による影響も懸念され、事業を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くものと予想しております。

このような状況下において、当社におきましては、新規出店による営業基盤の強化とリニューアル等により既存店の活性化を図り、高い安定性と成長性が見込める企業体質を目指してまいります。

なお、2025年7月期の業績予想につきましては、売上高6,000百万円、営業利益256百万円、経常利益269百万円、当期純利益166百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の業務は、日本国内に限定されており、海外での活動がないことから当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移及び国内他社の I F R S（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、I F R S適用の検討を進めていく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年7月31日)	当事業年度 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	963,603	1,137,434
預け金	22,481	586
売掛金	26,288	23,648
有価証券	14,738	—
商品及び製品	54,165	76,705
仕掛品	104	127
原材料及び貯蔵品	55,927	57,093
前払費用	97,701	98,022
未収入金	154,434	151,500
その他	6,223	7,361
流動資産合計	1,395,668	1,552,479
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	877,312	1,012,006
構築物（純額）	90,179	87,523
機械及び装置（純額）	8,705	37,119
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	52,013	59,076
土地	665,864	665,864
リース資産（純額）	64,135	92,977
建設仮勘定	36,069	96,360
有形固定資産合計	1,794,279	2,050,928
無形固定資産		
ソフトウェア	17,882	16,331
ソフトウェア仮勘定	11,550	—
リース資産	—	18,871
その他	3,460	3,244
無形固定資産合計	32,893	38,447
投資その他の資産		
投資有価証券	16,129	18,070
長期貸付金	27,864	25,294
長期前払費用	63,215	71,444
差入保証金	264,199	255,582
繰延税金資産	218,779	218,428
その他	44,960	41,606
投資その他の資産合計	635,150	630,426
固定資産合計	2,462,322	2,719,802
資産合計	3,857,991	4,272,282

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年7月31日)	当事業年度 (2024年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	176,267	178,703
1年内返済予定の長期借入金	206,019	233,608
リース債務	37,054	42,662
未払金	252,385	279,637
未払費用	55,214	65,398
未払法人税等	13,777	50,791
未払消費税等	97,398	56,122
預り金	18,353	14,431
前受収益	4,757	4,959
契約負債	5,420	5,611
賞与引当金	34,225	31,201
株主優待引当金	7,029	12,605
その他	143	134
流動負債合計	908,047	975,869
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	853,787	1,047,174
リース債務	84,785	131,566
長期未払金	107,700	107,230
資産除去債務	173,869	169,682
その他	14,849	17,107
固定負債合計	1,534,991	1,772,760
負債合計	2,443,038	2,748,629
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,419	669,467
資本剰余金		
資本準備金	586,769	591,817
資本剰余金合計	586,769	591,817
利益剰余金		
利益準備金	7,460	7,460
その他利益剰余金		
別途積立金	30,000	30,000
繰越利益剰余金	131,424	226,498
利益剰余金合計	168,884	263,958
自己株式	△1,526	△1,920
株主資本合計	1,418,547	1,523,322
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△3,595	330
評価・換算差額等合計	△3,595	330
純資産合計	1,414,952	1,523,652
負債純資産合計	3,857,991	4,272,282

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
売上高	5,271,739	5,774,730
売上原価		
商品・製品及び原材料期首棚卸高	86,027	95,167
当期商品仕入高	1,013,562	1,086,473
当期製品製造原価	444,941	524,034
合計	1,544,531	1,705,675
他勘定振替高	55,857	56,668
商品・製品及び原材料期末棚卸高	95,167	115,209
売上原価合計	1,393,505	1,533,797
売上総利益	3,878,234	4,240,932
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,629,265	1,803,402
賞与引当金繰入額	33,497	30,612
退職給付費用	18,973	19,555
地代家賃	407,895	405,970
減価償却費	150,903	144,925
株主優待引当金繰入額	5,766	10,627
その他	1,510,754	1,606,226
販売費及び一般管理費合計	3,757,056	4,021,321
営業利益	121,177	219,611
営業外収益		
受取利息	373	345
受取配当金	346	356
不動産賃貸料	37,954	47,290
その他	6,159	8,324
営業外収益合計	44,834	56,316
営業外費用		
支払利息	10,115	9,978
不動産賃貸費用	30,942	35,328
その他	2,739	5,672
営業外費用合計	43,798	50,979
経常利益	122,213	224,947
特別利益		
固定資産売却益	28,309	—
特別利益合計	28,309	—
特別損失		
固定資産除却損	19,050	15,900
減損損失	172,213	41,315
賃貸借契約解約損	11,080	—
その他	—	5,313
特別損失合計	202,344	62,529
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△51,820	162,418
法人税、住民税及び事業税	33,249	47,182
法人税等調整額	△22,569	△1,379
法人税等合計	10,680	45,802
当期純利益又は当期純損失(△)	△62,500	116,615

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		利益剰余金
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	659,849	582,199	582,199	7,460
当期変動額				
新株の発行	4,569	4,569	4,569	
剰余金の配当				
当期純利益又は当期純損失(△)				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	4,569	4,569	4,569	—
当期末残高	664,419	586,769	586,769	7,460

	株主資本				
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	30,000	215,426	252,886	△769	1,494,166
当期変動額					
新株の発行					9,139
剰余金の配当		△21,500	△21,500		△21,500
当期純利益又は当期純損失(△)		△62,500	△62,500		△62,500
自己株式の取得				△756	△756
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△84,001	△84,001	△756	△75,618
当期末残高	30,000	131,424	168,884	△1,526	1,418,547

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,614	△2,614	1,491,552
当期変動額			
新株の発行			9,139
剰余金の配当			△21,500
当期純利益又は当期純損失(△)			△62,500
自己株式の取得			△756
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△981	△981	△981
当期変動額合計	△981	△981	△76,600
当期末残高	△3,595	△3,595	1,414,952

当事業年度(自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		利益剰余金
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金
当期首残高	664,419	586,769	586,769	7,460
当期変動額				
新株の発行	5,047	5,047	5,047	
剰余金の配当				
当期純利益又は当期純損失(△)				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	5,047	5,047	5,047	—
当期末残高	669,467	591,817	591,817	7,460

	株主資本				
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	30,000	131,424	168,884	△1,526	1,418,547
当期変動額					
新株の発行					10,095
剰余金の配当		△21,542	△21,542		△21,542
当期純利益又は当期純損失(△)		116,615	116,615		116,615
自己株式の取得				△393	△393
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	95,073	95,073	△393	104,775
当期末残高	30,000	226,498	263,958	△1,920	1,523,322

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△3,595	△3,595	1,414,952
当期変動額			
新株の発行			10,095
剰余金の配当			△21,542
当期純利益又は当期純損失(△)			116,615
自己株式の取得			△393
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,925	3,925	3,925
当期変動額合計	3,925	3,925	108,700
当期末残高	330	330	1,523,652

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△51,820	162,418
減価償却費	164,794	179,921
減損損失	172,213	41,315
受取利息及び受取配当金	△720	△701
支払利息	10,115	9,978
固定資産売却損益(△は益)	△28,309	—
固定資産除却損	19,050	15,900
賃貸借契約解約損	11,080	—
売上債権の増減額(△は増加)	△3,373	2,639
棚卸資産の増減額(△は増加)	△7,130	△23,728
仕入債務の増減額(△は減少)	29,324	2,435
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,732	△3,023
その他	42,542	22,325
小計	360,499	409,481
利息及び配当金の受取額	351	362
利息の支払額	△10,275	△10,013
協力金の受取額	81,060	—
法人税等の支払額	△80,861	△26,383
営業活動によるキャッシュ・フロー	350,773	373,447
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	389,142	—
有形固定資産の取得による支出	△245,776	△395,469
無形固定資産の取得による支出	△15,424	△5,860
敷金及び保証金の差入による支出	△6,142	△26
その他	△4,704	18,253
投資活動によるキャッシュ・フロー	117,094	△383,102
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	455,000
長期借入金の返済による支出	△503,059	△234,024
社債の償還による支出	△100,000	—
リース債務の返済による支出	△43,237	△48,994
自己株式の取得による支出	△756	△393
配当金の支払額	△21,464	△21,547
その他	—	11,550
財務活動によるキャッシュ・フロー	△668,517	161,590
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△200,648	151,935
現金及び現金同等物の期首残高	1,116,734	916,085
現金及び現金同等物の期末残高	916,085	1,068,020

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

当社は関連会社がないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
1株当たり純資産額(円)	656.83	706.29
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)(円)	△29.03	54.08

(注) 1. 前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 当社は、2023年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失を算定しております。

3. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2022年8月1日 至 2023年7月31日)	当事業年度 (自 2023年8月1日 至 2024年7月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△62,500	116,615
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は 普通株式に係る当期純損失(△)(千円)	△62,500	116,615
普通株式の期中平均株式数(株)	2,152,819	2,156,181